

富永はじめの‘元気版’

中央区議会議員 富永一

企画総務委員会 地域活性化対策委員会
自由民主党中央区第二十六支部 支部長

フットワークの良さが自慢です！毎日自転車にまたがり、まちの中を走っております。どこに放置自転車が多いのか、子どものための児童遊園がバイク置き場になってはいないか、まちのルールは守られているか。。。議員としてまちのために何ができるか？何をすべきか？どんな小さなことでも結構です。ご一報いただければすぐに駆けつけます！



地域の見守りはみんなで

ここ最近ではプライバシーの保護が社会では常識となっています。当たり前のことではありますが、それがすべて世の中にプラスに働いているとは思えません。昨年に起こった震災以降は防災の意識が高まっています。災害が起こったらまず自助です。これは読んで字のごとく、自身の身を守ることです。自分の安全が確保できたら周りの人の安全を確保しましょう。これは共助です。互いに助け合うことです。さて、頼りにしたい消防や警察ですが、実際に災害が起こったら消防や警察はすぐには来てくれないでしょう。そのような状況の中で普段からの防災への意識、備えが大切です。同時に大切なのは地域の人たちとのつながりです。互いに助け合うのに最も重要なことです。日ごろから自分のまちにはどのような人が暮らしているのか？新しい区民が増えている今、今一度見つめなおさなければいけません。まちの人の顔を知ることが防災力の強いまちになります。防災だけではなく、防犯にもつながりますし、なによりまちの活性化にもつながると私は考えます。

まちからの声



これは京橋のある交差点の写真ですが、止まれと矢印は新しく書かれたものです。交差点のすぐ右には時間貸しの駐車場があります。道路は右からの一方通行なのですが、駐車場に入るために右折違反をして一方通行を逆走する車が多い。との相談がありました。区道を管理している土木部と所轄の中央署に相談したところすぐに「止まれ」と「進路矢印」を書いてくれました。小さな交差点なので大きな標識はありませんが道路に大きく表示してもらうことによりドライバーに規制をはっきりと認識してもらうことができるようになりました。

掛かりつけ医

皆さんは掛かりつけ医をお持ちですか？まちには内科医、歯科医、薬局など私たちの命と健康を守ってくれている先生方がおります。掛かりつけ医があればいつでもその先生が健康管理のアドバイスやお手伝いをしてくれます。ご自身はもとより家族全員の健康管理も。今年もインフルエンザが流行しており、2月2日には東京都がインフルエンザに対して警報を発令しました。予防はもとより治療を受けるにも掛かりつけ医があれば最良の処置を受けることができます。ご自身、ご家族の健康のためにもぜひ掛かりつけ医を作りましょう。

日八会さくら祭り
4月6日(金)～8日(日)
日本橋・八重洲さくら通り
JR東京駅・東京メトロ日本橋駅

ちよいとレシピ

簡単オムレツ

具が多いと巻きにくいオムレツ。具はあらかじめバターで炒めて軽く塩・コショウをしておきます。卵はざっくりと混ぜます。混ぜすぎるとコシが抜けてふくらと焼きあがりませんので注意。フライパンを熱してうす煙が出たら油・バターを入れてバターが解けて細かい泡が出たら卵を流し入れ、箸でよく混ぜ半熟になったら具を入れてゴムベラを使ってフライパンの奥から手前に二つ折にしましょう。半月型の具だくさんのオムレツができます。卵をかえすときにはフライパンを持ち上げその上に行く勢いを利用して卵を手前に返すのがコツです。バターは細かい泡のあとはすぐに焦げますので注意です。

皆様からのお声をお待ちしております！

090-5798-1113
tominaga-1chuo@docomo.ne.jp
http://tominaga1.com
〒103-0028
中央区八重洲1-6-15
富永はじめ事務所(八重洲とよだ)
Tel/Fax 03-3271-9235

富永はじめサポートスタッフ募集中！